



**楼門
1階解体**

今月の楼門解体工事は、先月に引き続き柱などの大きな部材を、クレーンを使い解体しました。これにて楼門の解体は完了しました。

**楼門
1階柱の破損**

1階の柱は、上側の細くしている箇所では折れたり、部材が取り付けの仕口や溝で裂けてしていました。



**楼門
部材調査**

解体した部材の調査を、1つずつ行っています。





**楼門
1階解体中**

10月に報告した時の状態です。

**楼門
1階解体中**

壁板・柱等を解体した後の状態です。



**楼門
解体完了**

残りの部材を解体し、困難を極めた楼門の解体が完了しました。





三の神殿 正面部戸修理

地震によってしまっていた、板のヒビや破片を接着剤で取り付けました。

この部戸です



三の神殿 背面壁板修理

長押と呼ばれる部材が取り付けられている箇所水腐れが起っていました。傷みの激しいところを矧木をし、今回の修理と分かるよう焼印を押しました。

→
壁板の矧木に
押したものと
同じ焼印



三の神殿 南側脇障子組立

南側の脇障子は、柱の根元、その下の大斗が腐朽していました。そのため、柱の根継、大斗の取替等を行ったのち組立を行いました。

